



[ホーム](#) | [お店の紹介](#) | [おしながき](#) | [店主のごだわり](#) | [蕎麦が出来るまで](#) | [さんべの春夏秋冬](#) | [お客様の声](#) | [お問い合わせ](#)

<Autumn Page.3>

[download](#)



和名：蔓人參 読み：ツルニンジン  
 学名：Codanopsis lanceolata  
 分類：キキョウ科ツルニンジン属のつる性多年草  
 特徴：8月から10月にかけて2.5~3.5cm位で淡緑の釣鐘形で、内側に紫褐色の斑点がある花を下向きに咲かせる。つるの長さは200cmになり草などに巻き付く。写真は、2014年9月29日に三瓶山浮布池展望所付近にて撮影。



和名：長実の葇荑華蘂 読み：ナガミノツルキケマン  
 学名：Corydalis raddeana  
 分類：ケシ科キケマン属の一年草または二年草  
 特徴：キケマン属の仲間、春に咲くがナガミノキケマンだけは8月~10月にかけて咲く。花は4枚の花弁で構成され、色は濃い黄色で長さは3cm前後、先端が2唇状に開き、反対側は細くなり湾曲する。茎の長さは、100~200cm。写真は、西ノ原付近にて2014年9月29日に撮影。



和名：吊舟草、釣舟草 読み：ツリフネソウ  
 学名：Impatiens textori  
 分類：ツリフネソウ科ツリフネソウ属の一年草  
 特徴：8月から10月にかけて赤紫色の3~4cmの花を咲かせる。帆掛け船を吊り下げたような形をしていることや花器の釣舟に似ていることがこの名の由来である。草丈は40~80cm位になる。この写真は2014年9月10日に三瓶山西の原付近にて撮影したものの。



和名：山棘韭 読み：ヤマラッキョウ  
 学名：Allium thunbergii  
 分類：ヒガンバナ科ネギ属の多年草  
 特徴：花は、紅紫色の球状花序をつける。花1つ1つは直径8mm程度でおしべが長く突き出ている。花期は9月~11月頃。草丈は30~50cmになり、山菜として食用になる。この写真は2014年10月9日に、西の原にて撮影したものの。

※写真は、全て三瓶山にて作者が撮影したものです。開花時期については作者の記憶によるもので、多少のズレがあるものと思われまます。ご了承ください。  
 ※参考文献：花の名前については、鳥根果立三瓶自然館「三瓶山の植物」（財）三瓶フィールドミュージアム発行、和名、学名については、ウィキペディアより確認しました。

[TOP](#) [BACK](#) [NEXT](#)

[ホーム](#) | [お店の紹介](#) | [おしながき](#) | [店主のごだわり](#) | [蕎麦ができるまで](#) | [さんべの春夏秋冬](#) | [お客様の声](#) | [お問い合わせ](#)

〒694-0222 島根県大田市三瓶町志学ロ347-1  
 ☎(0654)85-2813 ☎(0654)85-2813